

# 北海道建築士

HOKKAIDO KENCHIKUSHI 2022.06.No298

6月号

## 目次

全道青年委員会連絡会議を終えて	1
令和3年度 高校生建築デザイン コンクール入選作品発表	2
「建築士の日」支部事業	4
女性の窓 [No.105 HOKKAIDO 建築士会 女性委員会]	6
Coffee Break	7
information	8

URL <https://www.h-ab.com/>

## 全道青年委員会連絡会議を終えて

青年委員会 吉田 徹 (札幌支部)



令和4年度、北海道建築士会本部青年委員会が3月26日に最初のイベントである全道青年委員会連絡会議を行いました。

今年度より本部青年委員会のメンバーも入れ替わり、新たな体制で事業を進めさせていただきます。

私は、今年度より本部青年副委員長兼道央ブロック長を務めさせていただきます札幌支部所属 吉田 徹と申します。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

今回の開催においても2年ほど前から流行している新型コロナウイルスの蔓延防止対策で昨年同様、Zoomを用いたWeb形式で行うこととなりました。

本来、全道青年委員会連絡会議というイベントは北海道の青年委員として年度のスタートとなる重要なイベントであり、全道各支部で活躍されている青年委員の方々と顔を合わせて開催したいところでした。

今年一年どのような事業を行うのか、それに伴う予算の事、昨年の事業がどのように行われたのかを確認しあい、様々な意見交換を行うイベントです。

是非、来年こそは、顔を合わせて開催できることを願っております。



Zoomによる研修会

なお、併せて行われた研修会においてはSDGsについて行いました。

まず、皆様はSDGsについてどこまで知っているでしょうか。

SDGsとは「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載され2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標で17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っているものです。

このSDGsをまず知るということでJICA北海道より、ほっかいどう地球ひろば 津田様をお招きして「SDGsについて」というテーマで基礎的な内容をお話して頂きました。

今回の講習においては、SDGsについての講習とZoomのブレイクアウトルームを用いたグループワークの2部構成で行いました。前半の講習においては、SDGsの成り立ちから17のゴールについてなどを行い、他国のSDGsの達成度と日本における達成度の比較などをお話して頂きました。後半のグループワークでは、自分事として考え、自分自身の生活の中の課題をどのように解決すればよいか169ターゲットのひとつひとつに焦点を当てて分析を行いグループワーク内で議論を行いました。

SDGsの考え方というのは当たり前の内容で日本で「一般的な」生活をする人々にとっては比較的、難しいことではあるが「すべての人々」という枠で考えると、当たり前の事ができない難しさも感じることができました。

我々、建築という分野にかかわる者として今後、この内容は大きく関わってきます。建築というものは建設 → 維持、使用 → 解体まで多くの人々の生活や環境に影響を与えるものになるのでSDGsの価値観のもと、日々の生活や業務に向き合っていきたいと思います。

なお、法定団体である建築士会として、持続的に「SDGs」について様々な事業や研修を実施し、理解を深めていきたいと考えております。

皆様どうぞ、宜しくお願い申し上げます。

# 令和3年度 高校生建築デザインコンクール入選作品発表

## 課題 「身近なバス停留所の上屋」

北海道建設部建築局、日本建築家協会北海道支部、北海道建築士事務所協会、北海道建築士会の共催により、令和3年度 高校生建築デザインコンクールが開催されました。開催は平成8年度から本年度で26回目を迎え、全道各地の建築を学ぶ高校生から意欲的なデザインの応募がされました。

一昨年までは北海道建設部が実施予定の建築施設を題材に出題しておりましたが、昨年に続き本年も相当する規模の建築計画が無いため、想定課題となりました。

本年の課題は『身近なバス停留所の上屋』です。昨年は4人家族の住宅という事で、難易度の高い設計課題でしたが、高校生がここまでのクオリティで作品が作れるのか、という仕上がりでした。ただその分デザインとしてのチャレンジが少ないように感じられ、比較的自由度の高い本年の課題にはデザインの期待を高く持ち、審査に挑みました。

応募作品は128名から111作品、その中から最優秀1作品、優秀3作品、佳作4作品、特別賞2作品を5人の審査員のポイントと協議により選定をします。審査時間は約3時間、作品数を考えるとそれだけでは足りないで、事前データを頂きおおよその予想を立てていたのですが、実際の作品を見ると印象がガラッと変わるものもあり、審査は難航。ただ、各作品が地域性、モニュメンタルな造形、利便性、バリアフリー性、とにかくやりたいデザイン！といった、とても意欲的な構想と表現で作品造りをしていて、審査はとても楽しいものでした。

建築の仕事を目指する学生が少ない昨今、応募してくれた高校生の方々と共に、設計の現場で共に働けることを願います。

松本 純（札幌支部）

最優秀  
作品賞

## 動きによる変化

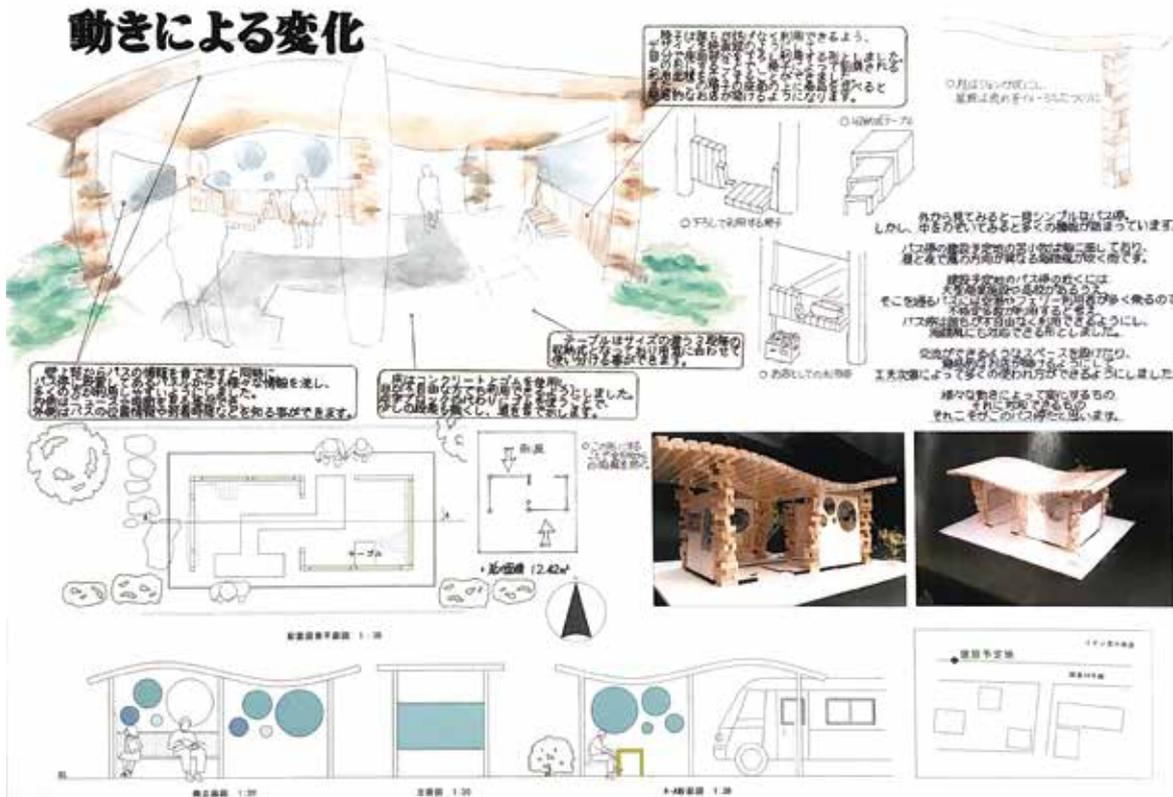
北海道苫小牧工業高等学校（全日制）  
早坂 亮哉（3年）  
西村 理沙（3年）

### 設計主旨

外から見てみると一見シンプルなバス停。しかし、中をのぞいてみると多くの機能が詰まっています。バス停の建設予定地の苫小牧は海に面しており、昼と夜で風の方向が異なる海陸風が吹く街です。建設予定地のバス停の近くには大型商業施設や高校があるうえ、そこを通るバスには空港やフェリー利用者が多く乗るので不特定多数が利用すると考え、バス停は誰もが不自由なく利用できるようにし、海陸風にも対応できる形としました。交流ができるようなスペースを設けたり、簡易的なお店が開けるようにして工夫次第によって多くの使われ方ができるようにしました。様々な動きによって変化するもの、それに対応できるもの、それこそがこのバス停だと思えます。

### 審査講評

バス停という機能を満たしながら、様々な部位を可変することで用途が広がるなど、アイデアがたくさん詰まったデザイン。造形のみならず、風向、使い勝手など、細部にわたり考察されたプランが評価された。



# 優秀作品賞

北海道苫小牧工業高等学校 (全日制)  
 袁島 拓真 (3年)  
 柳生 尚也 (3年)

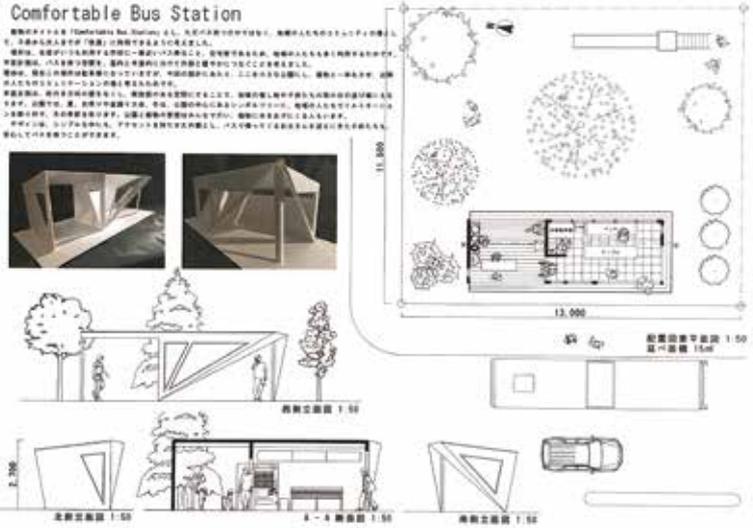
## Comfortable Bus Station

### 設計主旨

建物のタイトルを「Comfortable Bus Station」とし、ただバス待つだけではなく、地域の人たちのコミュニティの場として、子どもから大人までが「快適」に利用できるように考えました。場所は、生徒がいつも利用する学校が一番近いバス停なこと、住宅街であるため、地域の人たちも多く利用するためです。平面計画は、バスを待つ空間を、室内と半室内に分けて外部と緩やかにつなぐことを考えました。理由は、現在この場所は駐車場になっていますが、今回の設計にあたり、ここを小さな公園にし、建物と一体化させ、近隣の人たちのコミュニケーションの場と考えたためです。平面左側は、桁行き方向の壁をなくし、解放感のある空間にすることで、地域の催し物や子どもたちの雨の日の遊び場にもなります。公園では、夏、お祭りや盆踊り大会、冬は、公園の中心にあるシンボルツリーに、地域の人たちでイルミネーションを飾り付け、冬の季節を彩ります。公園と建物の管理はみんなで行い、植物に水をあげにくる人もいます。デザインは、シンプルな中にも、アクセントを持たせた外観とし、バスで帰ってくるお父さんを迎えにきた子供たちも、安心してバスを待つことができます。

### 審査講評

動きのある三角フレームを使ったシャープなデザインや、半屋外と屋外の2つのパターンを設定したバス停の新しい存在の仕方の提案が評価された。



# 優秀作品賞

北海道苫小牧工業高等学校 (定時制)  
 高橋 鉄三 (3年)

## 待あい所

### 設計主旨

市民の足として、買い物、通勤に利用しているバス、もうそろそろ来るかなと待つひとときこのひと時を、和やかな気持ちでバスに乗りして頂き、目的地まで安全に送り届けるための基点を構想する。

### 審査講評

北国のためのバス停の機能をとても考えられ、街になじみやすいデザインや道路からの水はね等にも配慮するなど、細やかな設計姿勢が評価された。



# 優秀作品賞

北海道小樽未来創造高等学校  
 工藤 千朋 (2年)

## 凧-nagi-

### 設計主旨

このバス停はフェリーターミナルに設計したもので、近代的なガラス面が多いフェリーターミナルと周囲の風景に合わせた外観にしました。

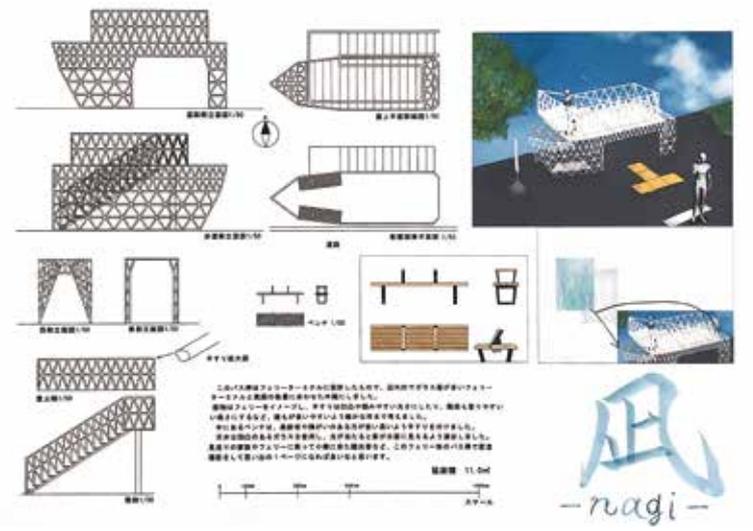
建物はフェリーをイメージし、手すりは凹凸や掴みやすい太さにしたり、階段も登りやすい高さにするなど、誰もが使いやすいような細かな所まで考えました。

中にあるベンチは、高齢者や障がいのある方が使い易いよう手すりを付けました。

天井は凹凸のあるガラスを使用し、光が当たると影が水面に見えるよう演出しました。見送りの家族やフェリーに乗って小樽に来た観光客など、このフェリー形のバス停で記念撮影をして思い出の1ページになれば良いと思います。

### 審査講評

フェリー乗り場の立地条件をコンセプトに活かし、繊細な造形や手摺りの細部にも良く考えられ、バス停以外の「眺める」機能を持たせた意欲的なプランが評価された。



## 7月1日は建築士の日

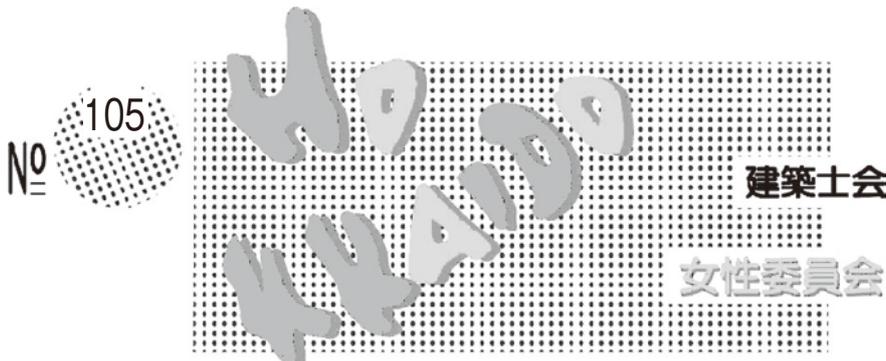
『わが建築士会は、会員の向上のため、最善の団結たるべし』

たとえマスク姿であっても団結を深める活動が各支部で行われることを願っています。

支部名	開催年月日	事業計画	開催場所	実施予定
札幌	7月1日	「第27回建築士祭り」(ビールパーティ)	ホテル札幌ガーデンパレス(予定)	
		「建築士の日」ポスターによるPR活動(①SNS一斉配信 ②工事現場仮囲いへの掲示)		
千歳	7月中旬	◆イベント 出店 建築士会のPR及び街の活性化に寄与することを目的とし、市内で開催されるイベントに建築士会千歳支部として屋台を出店	千歳市	
恵庭	5月30日(月)	「ごみゼロの日クリーンウォーキング」参加(主催:恵庭市ボランティアサークル) 街の清掃活動と建築士会のPRを目的に参加	恵庭市内	
	8月中旬(未定)	第15回「YEGフェスティバル」出店(主催:恵庭商工会議所青年部) 建築士会のPRを目的に恵庭支部青年部が主体となって「えにわ焼き鳥店」を出店	恵庭市役所「駐車場」	
北広島	未定	未定		
石狩	未定	本来、北広島ボールパーク見学予定でしたが、支部長入院中の為、開催未定です。		
函館	未定	第33回チャリティ「ビア&ダンスの夕べ」 会員の親睦と市民との交流を図り、「建築士」の存在をアピールするとともに収益金の一部を社会福祉・まちづくり関係団体等に寄付	未定	
桧山	7月3日(日)	第41回全道北前船競漕大会に参加(チーム名:建築士会桧山支部)漕ぎ8名・舵取り1名・ドラ1名・優勝賞金10万円でタイムを競う船漕ぎレース。応援会員とレース終了後に親睦会	江差町かもめ島 江差港南埠頭	
小樽	未定	未定		
後志	7月1日前後の週末	・建築士の日の前後の土曜日に建築士会が、地域に貢献できること、または、会員相互(賛助会員を含めて)の交流できる行事を計画する。 ・建築士の活動を地域に知ってもらい、新規会員の加入を目指す。 (新型コロナウイルスの感染状況に配慮の上、形式を選択する)		
岩内	6月未定	第17回バードハウスDIY体験会	未定	
余市	未定	未定		
古平		(事業実施見送り)		
室蘭	8月6日(土)	親睦ビアパーティー:会員の懇親を深める為、ビンゴ大会・抽選会・ゲーム等	ログハウスレストラン ビアキャビン	
	9月3日(土)	支部視察研修会:会員の資質の向上と会員の親交を深めるのを目的として開催	未定	

支部名	開催年月日	事業計画	開催場所	実施予定
苫小牧	7月上旬	地域貢献活動として道路の清掃ボランティアと施設見学会、昨年中止の厚真での震災復旧状況を中心とした見学会を予定、会員20名程度の参加を見込んでいます。	厚真町	
日高	未定	未定		
空知	未定	未定		
北空知	8月中旬	建築士と仲間のつどい（ビールパーティー）		
留萌	7月中旬	社会奉仕資金造成ビアパーティ	留萌産業会館 （予定）	
旭川	7月1日（金）	建築士賞の表彰 ・支部管内において良好な都市環境づくり、人にやさしい住環境づくりをとおして、北国の快適で豊かな街づくりに寄与し、顕著な功績があった個人・団体を選考し表彰	旭川トーヨーホテル（予定）	
士別	7月1日（金）	◆建築士の日ビールパーティー ・パネル展示 ・抽選会等 ※感染状況により中止の場合あり	士別グランドホテル	
富良野	6月24日（金）	親睦事業「ビールパーティー」を予定 ※感染状況により中止も有り	フラノマルシェ タマリーバ	
上富良野	7月上旬	「建築士の日ビールパーティ」 ※状況により中止の場合あり	未定	
名寄	7月上旬予定	「建築士の日 会員親睦焼肉パーティー」	駅前交流プラザ 「よろーな」	
十勝	7月下旬予定	小学生以下を対象とした木工作教室（イス・本立て）	帯広市歩行者天国会場	
釧路	7月9日 7月10～17日	釧路支部創立70周年記念事業 まちづくりトークセッションBIGBOSS木本晃への挑戦！ 釧路支部創立70周年記念事業～釧路と歩んだ70年の軌跡～ 「建築あゆみ展」	釧路センチュリー キャッスルホテル JR釧路駅	
根室	未定	未定		
中標津	7月2日	◆建築士の日記念事業（ベンチの製作、寄贈） 標津町へ木製ベンチを4台程度、製作並びに寄贈	標津町	
網走	未定	未定		
北見	7月2日（土）	（一社）北海道建築士会北見支部ビールパーティ	北見経済センター	中止
美幌		（事業実施見送り）		
紋別	7月初旬	第21回支部長杯パークゴルフコンペ「まきばの広場パークゴルフ場」	紋別市	
遠軽	未定	未定		
斜里	未定	未定		
宗谷	未定	宗谷支部では毎年7月5日に開催される北門神社祭の御輿渡御に地域貢献活動・建築士会のPR活動として毎年参加しており、今年も参加する予定です。		

「開催中止」「未定」となっている場合でも時期をかえて開催を計画している支部もあります。各支部へお問い合わせください。



## ワークショップ報告

児玉 恵美 (札幌支部)

女性委員会では2021年最後の委員会で『蜜蠟ラップづくり』のワークショップを行いました。

皆様 蜜蠟ラップをご存じでしょうか？ 私は今回のワークショップで初めてこの画期的な存在を知る事となりました。蜜蠟ラップは、繰り返し使えるエコラップです。『SDGs』の言葉と共に広く認知されるようになった『サステナブルな暮らし』を目指し注目されており、布に蜜蠟を染み込ませる事で、何度も洗って使用できるラップになります。

作り方はとてもシンプル 新聞紙を下敷きに、キッチンペーパー2枚の間に布と粒状の精製蜜蠟を挟み、その上からアイロンで蜜蠟を溶かしながら伸ばしていけば出来上がり！ 簡単そうですね。

会場では最初に7名の参加者全員で布選び 新海委員長が準備して下さったW.モリスやリバティ等のファブリックデザインにモチベーションは急上昇、使用する場面をイメージして大きさや厚みを吟味していきました。

そこから先ほどの順番にセットしてアイロンをかけるのですが、



ムラなく満遍無く蜜蠟を伸ばしていくのは、なかなかコツのいる作業で、蜜蠟が足りない箇所には時々キッチンペーパーを開いて足していく事を繰り返し、繰り返す、まるで餅つきの様でもあり、わんこそばの様でもあり、一人の作業に何人もの手が行ったり来たりしながら声を掛け合い共同作業となりました。

今回のワークショップでは、会場とWEBで『ハイブリットの物づくりワークショップ』というもう一つの挑戦をしました。



こちらでも試行錯誤しながら、最終的にはZoomでの会場映像とLINEによる手元映像・音声通話によって、WEB参加の堀田さんとも一緒に取り組む事ができ、また素敵に出来上がりました。

現在、我家では食品ラップに代わって、冷蔵庫保存担当として大活躍しております。(熱い物は蠟が溶けてしまうので使えません。) 冷蔵庫を開けると好きなデザインが目に入ってくるのも嬉しいおまけ。興味がある方は是非『蜜蠟ラップづくり』に挑戦してみてください。最初に申し上げましたが、作り方はとてもシンプル、しかしコツがある所、そのコツを掴んでいく喜びがある所が、『蜜蠟ラップづくり』の醍醐味だと思います。

## 片付けと建築士

岩崎 美乃 (函館支部)

新築やリフォームをして、しばらくして訪問すると、新しい収納に入れないで、使っていたところにモノが出しっぱなしになっていることは有りませんか。片付けの現場ではよく聞く「あるある」なのです。

### ■なぜそんなことが起こるのか

住んでいる人と家が合っていないからです。例えば、すごく使い易い評判の良い「作業服」があったとします。でもサイズや袖や丈が合わなかったりすると、窮屈だったりブカブカして、良いものでも着ていて疲れますよね。住んでいる人のクセや習慣が家に反映されていないと同じようにストレスになります。住んでいる人がだらしないからではないのです。

### ■どうすれば良いのか

- ①住む人が主役と考え、考え方や気持ち、習慣や行動のクセを知る
- ②住む人に合わせてモノを整える
- ③住む人に合わせて空間を整える

特に①の思考の整理が重要で、他人のやり方ではなく、住んでいる人自身が快適で自然に日常生活が過ごせる空間にすることが重要だと思います。例えば、大好きな本に囲まれて暮らすことが、とても幸福だと感じる人に、読まない本は捨てましょうと一般論を言っても心に響きません。

### ■仕事も家庭も生かせるスキル

コロナ禍の影響で今まで以上に自宅の環境が仕事や家庭生活にも重要となっています。そこで、片づく仕組みを家の間取りに取り込み顧客の満足度を上げることが建築士として大切です。今は片づけを学ぶことが出来る時代です。自分で学ぶ方法と、思考の整理を外注する方法が有ります。そのことを建築士として様々な顧客にアドバイス出来るスキルを身につけることが、これからは重要になります。

## 遠軽支部

### 遠軽支部たより

支部長

高橋 利己



本来の寄稿文は新入会員の紹介でありましたが、新しい会員がおりませんので誠に申し訳ありませんが今回は見送らせて頂きます。

その代わりと言ったら何ですが遠軽支部の新設建物の紹介をいたします。今年の8月末にオープンする予定の文化センターです。

3階建てのコンサート会場を備えた施設です。現在本体工事は完了しており、これから音響部分の工事を進めてゆくとの事です。遠軽地区は、吹奏楽が盛んですので大変楽しみな建物です。

皆さんも機会があったら立ち寄ってください。



完成間近の通称メトロプラザ

## 紋別支部

### コロナ禍前の活動について

青年委員

新谷 一郎



紋別支部青年委員の新谷と申します。

建築士会の皆様には日ごろより大変お世話になっております。

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により、紋別支部での活動は全くできていませんでした。ですので、今回は過去の活動内容について紹介したいと思います。

平成29年、30年、令和元年に紋別市内と雄武町内の児童館を借り、建築士の仕事に対して興味を持ってもらうため「お仕事体験イベント」を行いました。

このイベントについては青年委員会が行っている「建築士の日」の周知イベントを模したもので、建築士に関係する4種類の体験ブースを設け、子供たちに体験してもらうものです。1ブースの体験の終了後にイベント内で使えるイベント通貨「チーク」と仕事完了のスタンプを1つもらえます。

チークはイベント内の販売ブースにて駄菓子と交換でき、子供たちに働いたイベント通貨を使い買い物出来るものとなっています。

スタンプは合計5つ集めると、その場で建築士免許証パネルによる記念撮影をし、「こども建築士免許証」をプレゼントする物となっています。お仕事体験の各ブースについては「折り紙で建物をつくってみよう」「ブロックでまちをつくってみよう」「パズルでお部屋を考えよう」「ストローで構造を考えよう」の4種類。他にもワークショップとして、画用紙の上に人がどれくらい乗れるかを体験するイベント、建築士会の活動内容をまとめたパネルを会場

内に展示しました。

このイベントについては小学生を対象とし、建築士に興味を持ってもらおうと活動しました。これからは中学生、高校生に向け少し難しい体験を考えようと打合せをしていたところに新型コロナウイルスの影響により活動ができなくなっていた状況でした。

紋別支部の会員数の状況としまして、近年では高齢による退会がある中で、新規に入会する人が少なく、会員数が減少するばかりです。今後はコロナ禍で活動が制限される中で、できることを検討し、会員増員の意味も含め出来る限り建築士の魅力を発信できるように頑張りたいと思っています。



イベント風景



にぎわう販売ブース

## 道士会の動き

### 道本部の主な会議報告 (5月)

- ◆第2回総務・企画委員会  
(開催日) 10日(火)  
1) 令和4年第3回理事会議案  
2) 報告事項  
3) その他
- ◆第3回四役会議  
(開催日) 12日(木)  
1) 令和4年第3回理事会議案  
2) 報告事項について  
3) その他
- ◆第3回理事会  
(開催日) 20日(金)  
1) 令和4年一般会計事業報告及び収支状況報告(3月末)  
2) 令和4年特別会計事業報告及び収支状況報告(3月末)  
3) 第44回全道大会(空知大会)の決意文(案)  
4) 第44回全道大会(空知大会)実施計画等(案)  
5) 第45回全道大会(北空知大会)実施計画(案)  
6) 第45回全道大会(北空知大会)大会テーマ(案)  
7) (公社)日本建築士会連合会会長表彰推薦者(案)  
8) (一社)北海道建築士会会長表彰(案)  
9) 令和4年会費未納者の会誌送付停止(案)  
10) 定款第6条に基づく会員の入会承認(案)
- ◆第1回地域貢献活動センター  
(開催日) 20日(金)  
1) 令和4年地域貢献活動センター委員会  
2) その他
- ◆第1回会員増強特別委員会  
(開催日) 20日(金)  
1) 会員増強に向けた具体的な取組  
2) その他
- ◆第1回まちづくり委員会  
(開催日) 21日(土)  
1) まちづくりフォーラムの企画  
2) 全道大会(空知大会)B分科会の企画  
3) その他

### 本部の主な行事予定 (6月)

- 1日(水) 選挙管理委員会
- 14日(火) 支部長・事務局長会議
- 18日(土) 第2回女性委員会(web併用)

### 関係機関等会議参加予定 (6月)

- 1日(水) 建築士登録機関等連絡協議会  
JSCA通常総会 意見交換会
  - 2日(木) 日本建築士会連合会理事会(東京)
  - 21日(火) 日本建築士会連合会理事会(東京)
  - 29日(水) 東北ブロック会総会第1回会長会議
- 上記 高野会長

## 編集後記

我が家のクルマ、軽自動車で約6年間過ごしてきましたが、まもなく迎える車検を前にして、想像以上に大型化した息子たちに窮屈な思いをさせるのは可哀想と思い、また昨今のアウトドアブームに乗っかり色々なアクティビティを体験したいと思い、ずっと欲しかったランクルプラド95ナローカスタム車に買い換えることになりました！道内あちこちお出かけして、色々な施設を見てみたいなあ。息子が「いい加減に受験勉強させてくれ！」と言いだすまで…(笑)

情報委員会 副委員長 立花 智亜喜(網走支部)

## 講習会・セミナーのご案内(6月)

### 監理技術者講習

15日(水) 札幌市

### BIMセミナー

21日(火) 札幌市

### BIMハンズオンセミナー

9日(木) 札幌市

### CPD認定プログラム(5月認定)

#### ◆北海道建築士会震災建築物応急危険度判定士認定講習会・机上訓練

《日程及び会場》7月16日(土) 13:45~16:20

《単位数》2単位

《問合せ先》(一社)北海道建築士会 TEL 011-222-0924

#### ◆JSCA北海道支部2022通常総会「記念講演会」

《日程及び会場》6月1日(水) 16:45~17:45

《単位数》1単位

《問合せ先》(一社)日本建築構造技術者協会北海道支部

TEL 011-206-6600

### “会員専用ページ”でオンデマンド配信中!



■視聴方法：北海道建築士会HPの上記「会員専用ページ」をクリックしパスワードを入力

■6月パスワード：Rum020

## 販売のご案内



四会連合協定  
マンション修繕設計・  
監理等業務委託契約書類  
(2部1セット)

会員 ◎定価 990円(税別)  
会員外 ◎定価 1,320円(税別)

- 1) 北海道建築士会本部及び全道各支部事務局窓口にて現金で購入
  - 2) 北海道建築士会ホームページのオンラインショップまたはFAXにてお申込みにて購入  
(申込用紙は北海道建築士会ホームページよりダウンロードできます。)
- \*一般の書店では販売していません

情報委員会委員長/森 勝利  
副委員長/前田 繁・立花智亜喜  
委員/今村 敏彦・境谷 香奈・角張 隆昌  
村山 賢司・徳留 裕敏

### 北海道建築士 No.298号

印刷 令和4年5月/発行 令和4年6月

編集・発行 一般社団法人 北海道建築士会  
〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番地  
大五ビル  
電話 (011) 251-6076番  
URL https://www.h-ab.com/

印刷 株式会社 正文舎  
〒003-0802 札幌市白石区菊水2条1丁目  
電話 (011) 811-7151番